

持株レバレッジ比率の構成に関する事項(2023年3月期第2四半期(中間期))

【三井住友トラスト・ホールディングス】

(単位:百万円、%)

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	2022年 9月末	2022年 6月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	45,983,329	45,490,807
	1a	1 連結貸借対照表における総資産の額	52,558,872	51,224,192
	1b	2 持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額(△)	-	-
	1c	7 持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額(連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	-	-
	1d	3 連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)	6,575,543	5,733,384
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額(△)	265,764	261,943
3		オン・バランス資産の額 (イ)	45,717,565	45,228,864
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	1,394,805	1,166,842
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	1,303,091	1,181,430
		デリバティブ取引等に関連して現金で差入れた証拠金の対価の額	1,046,462	860,326
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差入れた担保の対価の額		
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額(△)	85,754	122,913
8		清算会員である銀行又は銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	29,100	29,427
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(△)	29,100	29,000
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	3,658,604	3,086,114
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額	509,341	682,034
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)	-	-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	293,293	403,524
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	802,635	1,085,558
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	8,950,470	8,666,027
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)	5,348,626	5,196,467
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	3,601,843	3,469,560
持株レバレッジ比率				
20		資本の額 (ホ)	2,760,252	2,796,283
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	53,780,647	52,870,097
22		持株レバレッジ比率((ホ)/(ヘ))	5.13%	5.28%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の持株レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	53,780,647	52,870,097
		日本銀行に対する預け金の額	16,279,147	16,346,033
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	70,059,794	69,216,131
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の持株レバレッジ比率((ホ)/(ヘ'))	3.93%	4.03%

前中間連結会計期間の持株レバレッジ比率との間に著しい差異が生じた原因(2023年3月期第2四半期(中間期))

持株レバレッジ比率の低下は、貸出金やその他資産の増加により、総エクスポージャーの額が増加したことによるものであります。